取扱説明書

EziWeigh6

こちらは EziWeigh6 の設定と使用方法の詳細を案内する取扱説明書です。EziWeigh6 について詳しい情報はウェブサイト www.tru-test.com をご覧ください。

内容

内蔵バッテリーの充電 2

取り付け 2

各部名称 3

操作方法 4

ID 番号のデータを PC から転送する 4

家畜の重量測定 4

記録データを PC へ転送する 5

Android* スマートフォンのアプリを使用 5

手動でゼロに戻す 5

セッション 5

セッションの統計データを見る 6

データの消去 6

設定 7

本測定器の取扱いについて 11

サービスと保証内容 12

ソフトウェアのアップデート 12

仕様 12

メニュー項目 13

© 2011-2015 Tru-Test Limited

本書に記載の製品名およびブランド名はすべて所有各社の商標もしくは登録商標です。

本書のいかなる部分も Tru-Test 社の許諾を得ることなく、情報検索システム内に複写、複製、保存してはならず、またいかなる方法、もしくは電子的、機械的、複写、記録媒体などいかなる手段によっても送信・伝達してはなりません。事前の通告なしに製品の仕様は変ることがあります。

より詳しい情報や Tru-Test グループの高品質な各種製品やブランドについては www.tru-test.com をご参照下さい。

Tru-Test Limited
25 Carbine Road
Mt Wellington
Auckland 1060
New Zealand

Postal address:
P O Box 51078
Pakuranga
Auckland 2140
New Zealand

Issue 3 (same as issue 4 EN) 05/2015

内蔵バッテリーの充電

*注記:*本測定器使用前に内蔵バッテリーを必ず満充電にしてください。

*注記:*5 ℃ 以下で使用される場合、バッテリー表示の残量が正確に表示されないことがあります。

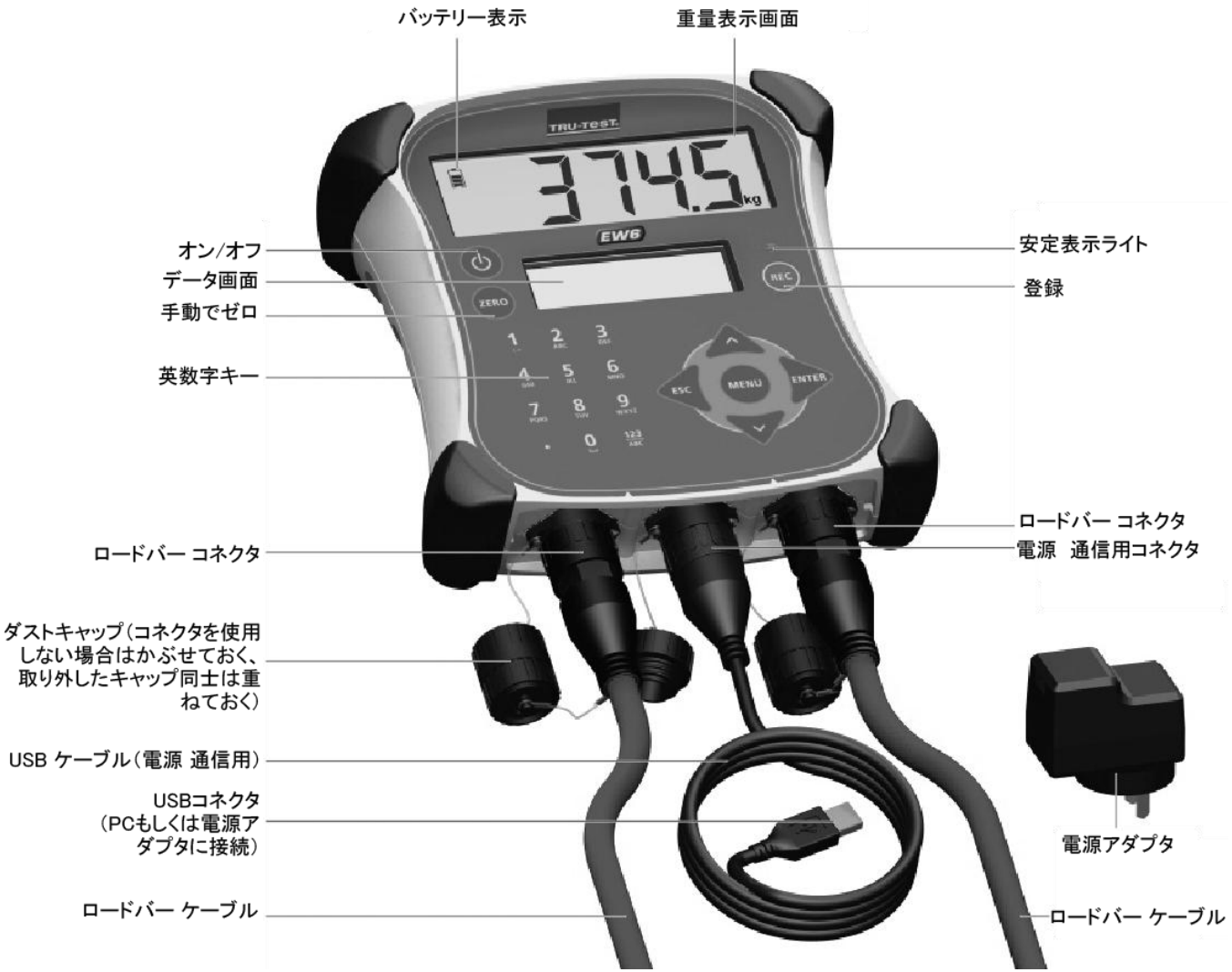
取り付け

*注記:*家畜による損傷を避けるよう、測定器を取り付け、ケーブルを固定してください。

1 固い平らなところに置いた荷台の下にロードバーを設置する(ロードバーの取扱説明書を参照)。
2 取り付け用のブラケットを平らな表面(木柵やコンクリート)もしくは仕切り用の鉄パイプなどに付け、それに測定器を取り付ける。
3 ロードバー・コネクタのダストキャップを取り外す。測定器にロードバーを接続する。
自動的に Tru-Test 社のロードバーと認識して目盛りを調整する。
4 バッテリー残量が少ない時は、電源・通信用ケーブルとアダプターを使い、主電源に接続する。

*ヒント:*取り外したダストキャップ同士は重ねて埃や湿気が入らないようにしてください。測定器を使用していない時は常にダストキャップをかぶせるようにしてください。

各部名称


バッテリー表示
重量表示画面
TRU-TEST
374.5
kg
EW6
オン/オフ
データ画面
手動でゼロ
英数字キー
安定表示ライト
登録
ZERO
REC
ESC
MENU
ENTER
ロードバー コネクタ
電源　通信用コネクタ
ロードバー コネクタ
ダストキャップ（コネクタを使用しない場合はかぶせておく、取り外したキャップ同士は重ねておく）
USB ケーブル（電源 通信用）
USBコネクタ（PCもしくは電源アダプタに接続）
電源アダプタ
ロードバー ケーブル
ロードバー ケーブル

操作方法

メニューを見るには(MENU)を押してください。メインメニューには下記が表示されます。

統計データ	現行セッションもしくは前回行われたセッションの記録データを見る。
直前の記録を消去	現行セッションの一番最後の記録を消去する。
セッション	新しいセッションを開始する、現行セッションのデータもしくは記録された前回セッションのデータを見る、ひとつのセッションを消去する、すべてのセッションを消去する。
設定	設定を変更する、追加の機能を設定可能にする。

サブメニューを表示、もしくはオプションを選択するには(ENTER)を押す。

オプションのリストを見るには(^)もしくは(v)を押して、スクロールする。

サブメニューから抜け、次の段階に進むには(ESC)を押す。

英字や数字の入力にはキーを使用する。

英字と数字の切り替えには[123 ABC]を押す。

小数点やピリオドには[.]を押す。

英字で[1 _-]を 1 回押すとコロン(:)、2 回押すとハイフン(-)を表示する。

英字で[0 ␣]を押すとスペースがあく。

ID 番号のデータを PC から転送する

付属のUSBメモリ/CDに入っているソフトウェアData Link使って、計測前に家畜のID番号(EID-VID相互対応ファイルなど)のリストをPCから測定器へ転送できます。
セッションの間、EID-VID の相互対応があれば、家畜の VID はスキャンで読取る EID のとおりに表示されます。

*注意！*Data Link をインストールし終わるまで測定器を PC に接続しないでください。インストールするには、USB ポート USB メモリを挿入、もしくは PC の CD ドライブに CD を挿入し、指示に従ってください。Data Link は測定器が必要なドライバを含んでいます。Data Link をインストールしないで測定器を接続してしまった場合は、測定器を取り外し、Windows のウィザードが起動したらキャンセルしてください。

PC から EID-VID 相互対応ファイルを転送する方法:

1 電源アダプタを取り外したままで、電源・通信用ケーブルを使って本器を PC に接続する。ケーブルの端を本器の電源・通信用のネジ式コネクタにしっかり固定する。USB コネクタの端を PC の USB ポートに差し込む。
2 PC のデスクトップにある Data Link のショートカットをダブルクリックし、アプリケーションを起動させる。
測定器と PC がうまく接続されると、Data Link では画面ウインドウの左下の角に「**Connected to EziWeigh6**(EziWeigh6 に接続)」の表示が出る。
3 Data Link のウインドウでは⬆をクリック。
4 「**Cross reference file**(相互対応ファイル)」を選択し、クリックすると、EID-VID が相互対応しているファイルを探す。
5 ファイルを選択し、「**Open**(開く)」をクリック。
ID 番号のデータがうまく転送されると確認のダイアログボックスが表示される。
6 PC(USB)の電源・通信用ケーブルを取り外す。

*注記:*使用前に測定器は PC から取り外さなければなりません。

家畜の重量測定

1 (⏻)を押してスイッチを入れる。
2 家畜を計量台へ動かす。
3 キーで VID 番号(視覚識別番号)を入力するか、EID タグ(電子タグ)をリーダー(読取機)でスキャンする。
4 安定表示ライトが点くまで待つ。
5 (REC)を押す。
家畜が計量台を降りると、自動的にゼロに戻る。

注記:

- ID 番号の入力は任意です。
- VID もしくは EID の番号は家畜が計量台に載る前に入力できます。
- 計測したことのない新しい家畜の場合は VID と EID の番号を同時に入力できます。
- 重複する ID は、同じセッション内で記録できません。同じ ID が二度記録されると、測定器は古い記録を最も新しい記録に上書きします。

ヒント:

- (REC)を押す前に家畜が完全に計量台の上に載っているかどうか確認してください。
- 計量台や枠箱の下に土や石などがついていないか確認してください。

記録データを PC へ転送する

付属の USB メモリ/CD に入っている Data Link を使って記録データを測定器から PC へ転送できます。マイクロソフトの Excel(エクセル)などのアプリケーションを使ってデータを見たり、操作することもできます。

注意！ Data Link をインストールし終わるまで測定器を PC に接続しないでください。インストールするには、USB ポートに USB メモリを挿入、もしくは PC の CD ドライブに CD を挿入し、指示に従ってください。Data Link は測定器が必要なドライバを含んでいます。Data Link をインストールしないで測定器を接続してしまった場合は、測定器を取り外し、Windows のウィザードが起動したらキャンセルしてください。

PC へ記録データを転送する方法:

1 電源アダプタを取り外したままで、電源・通信用ケーブルを使って本器を PC に接続する。ケーブルの端を本器の電源・通信用のネジ式コネクタにしっかり固定する。USB コネクタの端を PC の USB ポートに差し込む。

2 PC のデスクトップにある Data Link のショートカットをダブルクリックし、アプリケーションを起動させる。

測定器と PC がうまく接続されると、Data Link では画面ウインドウの左下の角に「**Connected to EziWeigh6**(EziWeigh6 に接続)」の表示が出る。

Data Link はメインウインドウで全てのセッションのデータを表示する。

3 左側に表示されたセッションの中から PC へ転送したいセッションを選択。

4 ⬇をクリックして「**Save selected sessions as files on the PC**(選択したセッションを PC にファイルとして保存)」を選択。「**Next**(次)」をクリック。

5 既定のファイル名を承認し、「**Save**(保存)」をクリック。

Android* スマートフォンのアプリを使用

Tru-Test Data Link アプリを Google Play*から無料でダウンロードできます。

このアプリを利用すればセッションのファイルを e メールで送信したり、NAIT(豪)や NLIS(NZ)といった組織に個体情報の登録ができるようになります。

Tru-Test Data Link アプリの使用方法はウェブサイト www.tru-test.com で見ることができます。

手動でゼロに戻す

初期設定では、計量台から計量対象物が降ろされた時と電源が入り起動する時に、自動的にゼロになるように設定されています。計量台に土や石がついてしまった時など、手動でゼロに戻す必要がでてくる場合があります。

手動でゼロに戻すには

(ZERO)を押す。

そうすると表示はゼロを示します。

セッション

新しいセッションを始める方法:

1 (MENU)を押す。
2 ▽を押し、▽を押してセッション**を表示する。**
3 「**新セッション開始**」が表示されるまで(ENTER)を押す。
4 (ENTER)を押す。
「**開始**」のメッセージが表示される。

特定のセッションのデータを見る方法:

1 (MENU)を押す。
2 ▽を押し、▽を押してセッション**を表示する。**
3 (ENTER)を押す。
4 「**統計データ**」が表示されるまで▽を押す。
5 (ENTER)を押す。

セッションの実施日が表示され、そのセッションで記録された数が表示されます。そのセッションの記録を見るなら ENTER を押し、違うセッションの記録を見るなら ▽ を押してください。統計データの転送については 6 ページをご覧ください。

セッションの統計データを見る

特定のセッションの統計データを見ることができます。

数量	そのセッションで記録されている数
平均値	そのセッションに記録されている平均重量 *注記:* 測定重量のない記録では平均値の計算はされません。
合計	そのセッションに記録されている重量合計
最小値	そのセッションで記録されている最小値
最大値	そのセッションで記録されている最大値
低に分類の数量	低に分類されている家畜の頭数（ただし分類が可能な場合のみ）
中に分類の数量	中に分類されている家畜の頭数（ただし分類が可能な場合のみ）
高に分類の数量	高に分類されている家畜の頭数（ただし分類が可能な場合のみ）

注記: 分類の統計データは現行のファイルでのみ見ることができます。

現行セッションの統計データを見る方法:

1 「**統計データ**」が表示されるまで MENU を押す。
2 ENTER を押す。
3 統計データのリストを見るには ▽ を押してスクロールする 。

別のセッションの統計データを見る方法:

1 「**統計データ**」が表示されるまで MENU を押す。
2 ENTER を押す。
3 「**別のセッションへ**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
4 ENTER を押す。
セッションの実施日が表示される。
5 そのセッションの記録を見るなら ENTER を押し、違うセッションの記録を見るなら ▽ を押す。

データの消去

セッションの一番最後（直前）の記録を消す方法:

1 MENU を押す。
2 ▽ を押して「**直前の記録を消去**」を表示する。
3 ENTER を押す。

記録されている一番古いセッションを消す方法:

1 MENU を押す。
2 ▽ を押し、▽ を押して「**セッション**」を表示する。
3 ENTER を押す。
4 ▽ を押し、「**一番古いもの消去**」が表示されるまで ▽ を押す。
5 ENTER を押す。

注記: ID 番号のデータは残ります。

全てのセッションの記録を消す方法:

1 MENU を押す。
2 ▽ を押し、▽ を押して「**セッション**」を表示する。
3 ENTER を押す。
4 「**全セッション消去**」が表示されるまで ▽ を押す。
5 ENTER を押す。

注記: ID 番号のデータは残ります。

すべてのデータを消す方法:

1 MENU を押す。
2 ▽ を押し、▽ を押して「**セッション**」を表示する。
3 ENTER を押す。
4 「**全データをクリア**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 ENTER を押す。

注記: ID 番号を含むすべてのデータが消去されます。

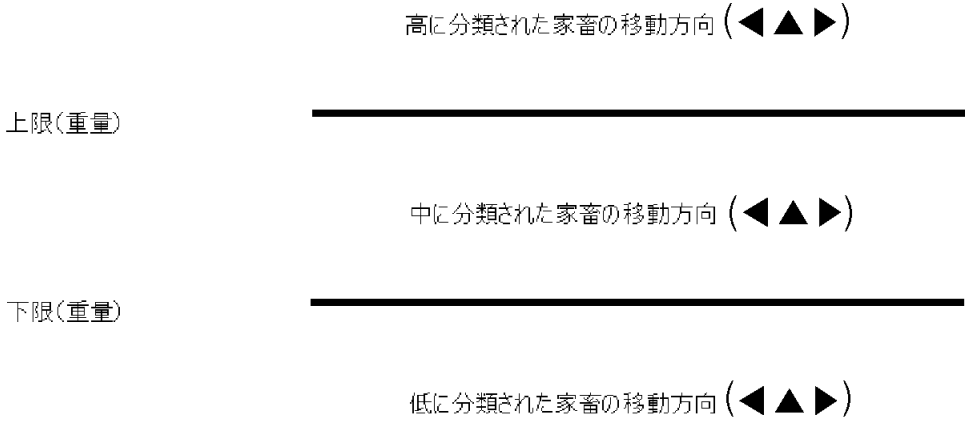
設定

計測の仕方や環境の状況に合わせて設定を変えることができます。「設定」のメニューから変更してください。

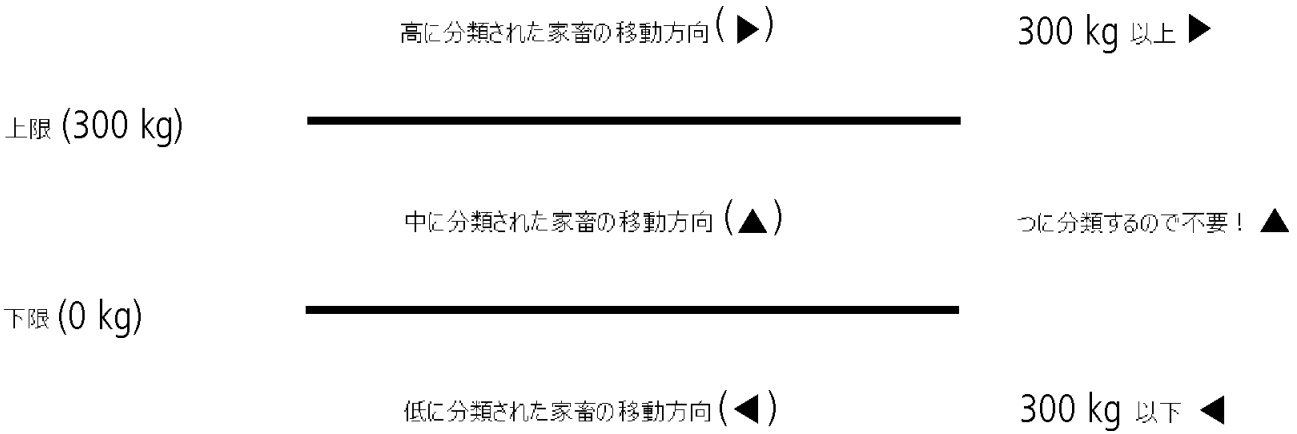
家畜の選別・分類

家畜の重量によって 2 つないしは 3 つのグループに分類することができます。測定中に重量幅に合わせて測定器が家畜の分類を表示し、分類する方向を示します。

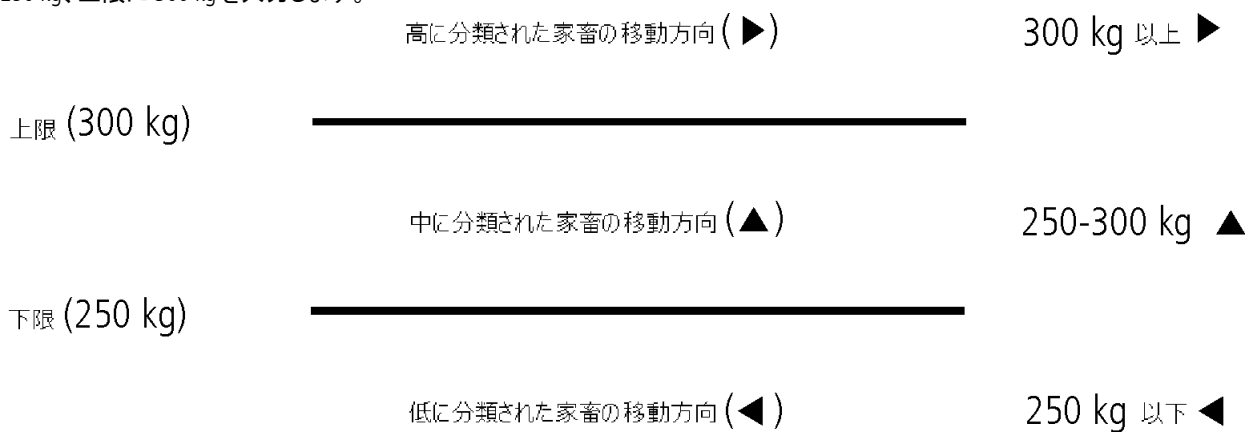
分類には上限・下限の 2 つの設定があります。この上限・下限がグループを分ける境界になります。



2 つに分類する場合には、上限・下限のうちのひとつに境界とする重量を入力し、他方はゼロにしておきます。例えば、300 kg 以下を一方に、それ以上を他方に分類する場合は、下限を 0 kg に設定し、上限を 300 kg に設定します。



3 つに分類する場合には、上限・下限の両方に境界とする重量を入力します。0-250 kg、250-300 kg、300 kg 以上、で分ける場合は、下限 250 kg、上限に 300 kg を入力します。



分類の機能をオンにする方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押して「**分類**」を表示する。
4 (ENTER)を押す。
5 (ENTER)を押して分類をオンにする。

上限・下限の数値を入力する方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押して「**分類**」を表示する。
4 (ENTER)を押す。
5 ▽を押して「**下限**」を表示する。
6 キーを使って数字を入力する。
7 (ENTER)を押す。
8 ▽を押して「**上限**」を表示する。
9 キーを使って数字を入力する。
10 (ENTER)を押す。
11 分類中に家畜の方向を変更したい場合には、▽を押す。

接頭共通番号

入力の手間を省くために、VID 番号で共通する最初の接頭部分を自動的に表示させるよう機能設定できます。例えば、AU476329 という VID 番号で 329 の下三桁だけが家畜個別の番号となる場合、共通の AU476 を接頭共通番号に設定できます。計測時に個別の番号を入力する際は、共通部分の AU476 が自動的に付け加えられます。

注記: 接頭共通番号は数字、英字、スペースのどの組み合わせでも利用できます。コロンやハイフン、小数点も利用できます。

接頭共通番号の機能をオンにし、番号・記号を入力する方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**接頭共通番号**」が表示されるまで ▽ を押す。
5 (ENTER)を押して接頭共通番号の機能をオンにする。
6 ▽ を押してから、キーを使って共通部分を入力する。
7 (ENTER)を押す。

VID 番号自動表示

新しい個体へのタグ付けや重量計測の時間を節約するために、VID 番号を自動的に 1 ずつ増えるよう設定することができます。つまり、重量を記録する度に VID 番号(もしくはアルファベット)が 1 ずつ増えるので、いちいち番号を入力しなくてすみます。例えば、耳付けのタグが番号順に並んでいる場合、計測とタグ付けごとに、自動的に次の番号が順番に表示されるよう設定できます。家畜が計量台に載るとすぐに測定器は次の VID 番号を表示するようになっています。

VID 番号自動表示の機能をオンにする方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 ▽ を押し、「**番号自動表示**」が表示されるまで ▽ を押す。
5 (ENTER)を押してオンにする。

画面の明るさ

画面の明るさは初期設定で照度は低になっています。周囲の明るさに合わせて、照度を高かオフに変更できます。ただし、画面の明るさはバッテリーの消耗に影響します。照度高よりも照度低にしておくと、バッテリーは 2 倍長持ちします。

画面の明るさを変更する方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**画面の明るさ**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 照度高に設定するには (ENTER)を 1 回、照度オフにするには 2 回押す。

最小表示単位

最小表示単位の幅を変更することができます。

例えば、重量のあるものを計測する場合で数値の細かい正確さを気にしないなら、最小表示単位を 5 kg にしてみます。そうすると 5 kg ごとに一番近い数値を表示し、より速く計測できるようになります。軽量のものを計測する場合、例えば小動物などを測る場合は、より正確さが求められるので、最小表示単位を 0.1 kg にしてみます。そうすると 0.1 kg に一番近い数値を表示します。細かい数値を計測する場合は数値を確定するのに時間を要することがあります。

使用するロードバーのタイプによって設定できる最小表示単位の範囲が異なります。

最小表示単位を設定する方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**最小表示単位**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 希望する単位の数値が表示されるまで (ENTER)を繰り返し押す。

自動登録

測定をすばやく進めるためには、データの登録ごとに(REC)を押さずにすむ自動登録の機能を利用できます。さらに EID リーダー(読取機)が付けられている場合は、手による操作をまったくせずに登録ができるようになります。自動登録機能の使用は、外

的要因にあまり影響されない環境下での重量計測に使用が限られます。

「自動登録(ID 番号無し)」にすると、測定器は ID 番号が入力されなくても登録へ進み、安定表示ライトが点くとすぐにデータが記録されます。

「自動登録(ID 番号あり)」にすると、測定器は ID 番号が入力されてから、安定表示ライトが点灯し、記録します。

自動登録の機能をオンにする方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**自動登録(ID 番号あり)**」もしくは「**自動登録(ID 番号無し)**」が表示されるまで繰り返し ▽を押す。
5 (ENTER)を押す。

日付と時間

測定器で表示される日時は、各セッション実施の日時に適用され記録されます。日付の表示は、西暦年/月/日となっています。

日時を変更する方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 日付もしくは時間が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
5 (ENTER) を押し、キーを使って日時を入力する。

自動ゼロ機能

初期設定では、計量台から計量対象物が降ろされた時と電源が入り起動する時に、自動的にゼロになるように設定されています。下記のような場合に同機能をオフにすることができます。

- 梱包した羊毛など、数多くの物品を同時に測定する場合で計量台に載せるのに時間を要する場合。このような場合、一定の時間動作しないと測定器は自動的に電源がオフになるので、再度電源を入れ直さなければなりません。入れ直しても、荷を計測せず表示はゼロに戻ってしまいます。
- 計量台に重量の軽いものを載せる場合。

同機能がオフになっている時に表示をゼロに戻すには、必要なときに(ZERO)を押してください。55

自動ゼロ機能をオフにする方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**自動ゼロ機能**」が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
5 (ENTER) を押して機能をオフにする。

自動電源オフ

自動電源オフの機能がオンになっていると、バッテリー寿命を保つために、15 分動作されないと自動的に電源がオフになるよう初期設定されています。

自動電源オフの機能をオフにする方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**自動電源オフ**」が表示されるまで ▽を繰り返し押す。
5 (ENTER)を押して機能をオフにする。

ID のみ登録

この機能がオンになっていると、安定表示ライトの点灯を待たずにすみ、すぐに(REC)を押せるようになります。ID 番号が入力もしくはスキャンされればすぐに登録できます。例えば、トラックに載せる家畜を記録したいときなどに役に立ちます。この場合、家畜が列を成して通り過ぎるときに、EID をスキャンするか、VID を入力します。ただし、この方法では EID か VID のどちらかの登録になり、両方の登録はできません。また、この機能がオンだとメモの入力はできません。

計測したことのない新しい家畜には適していません。新しい家畜の場合、測定時に EID タグを装着しスキャンをしてから、VID 番号を入力できます。測定器からロードバーを外せば、安定表示ライトの点灯を待たずにすみ、ID 番号を入力してすぐに(REC)を押せるようになります。EID 、VID もしくは両方を個体ごとに登録できます。個体ごとに(REC) を押してください。

その場で ID 登録をオンにする方法:

1 (MENU)を押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 (ENTER)を押す。
4 「**その場で ID 登録**」が表示されるまで ▽を繰り返し押す。

5 ENTERを押して、「その場で ID 登録」をオンにする。

制動モード

制動モードは重量が安定し測定可能となるのに必要な測定所要時間を調整するものです。牛、羊、えさや青果など測定するものによって、オプションを選べます。

制動モード（スーパーダンプ III）牛	牛の測定に適した測定所要時間。
制動モード（スーパーダンプ III）羊	羊の測定に適した測定所要時間。
時間固定	測定所要時間を特定できます。
平均	特定の秒数の間隔で測定した重量の平均値が継続して表示されます。青果やえさなど、動かないものを測定するのに適しています。測定所要時間を特定できます。

制動モードの設定を変更し、測定所要時間を指定する方法：

1 MENUを押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 ENTERを押す。
4 「**制動モード**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 希望するオプションが表示されるまで ENTER を繰り返し押す。
6 ▽ を押し、「**測定所要時間**」を表示する。
7 希望する測定時間が表示されるまで ENTER を繰り返し押す。

*注記：*測定時間を特定できるのは、制動モードで「時間固定」もしくは「平均」を選択した場合のみです。

許容差

許容差とは、赤い安定表示ライトが点灯する前に、どれほど正確な数値が必要かを考慮するためのものです。許容差は、最小表示単位と選んだ許容数値を掛けて算出します。（9 ページを参照）計算式では最小表示単位は d の値、つまり、d=最小表示単位となります。たとえば、許容数値に 0.5d（初期設定）を設定し、最小表示単位を 1 kg にすると、0.5 kg（0.5×1 kg）が許容差となります。この場合、家畜の実重量の 0.5 kg の許容差範囲内になると赤い安定表示ライトが点灯します。この許容差を低く設定すると、より正確になりますが、計測に長くかかるようになります。

許容差を変更する方法：

1 MENUを押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 ENTERを押す。
4 「**許容差**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 希望する単位の許容数値が表示されるまで ENTER を繰り返し押す。

言語設定

日本語、英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、中国語の表示が可能です。

言語の設定を変更する方法：

1 MENUを押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 ENTERを押す。
4 「**Language（English）**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
5 日本語にする場合は、「**Language（日本）**」が表示されるまで ENTER を繰り返し押す。

ソフトウェア版

トラブルを解決するには、ソフトウェアのバージョン（版）を確認する必要があります。

ソフトウェアのバージョンを確認する方法：

1 MENUを押す。
2 「**設定**」が表示されるまで ▽ を繰り返し押す。
3 ENTERを押す。
4 ▽ を繰り返し押すと、「ソフトウェア版」の文字と同時に横にバージョンが表示される。

本測定器の取扱いについて

測定器やロードバーを水の中に放置しないでください。涼しく乾いた場所に保管してください。

バッテリー寿命を保つために、15 分動作されないと自動的に電源がオフになるよう初期設定されています。

ぬるま湯と石鹸で湿めらせた布で拭いてください。洗剤等はケースを損傷することがあるので使用しないでください。

極度な高温や低温になる可能性のある場所（車のダッシュボードなど）に測定器を置いたままにしないでください。

測定器にケーブルが接続されていないときはダストキャップをかぶせ、埃や湿気が入らないようにしてください。

サービスと保証内容

サービスと保証内容についてはウェブサイト www.tru-test.com を参照してください。

ソフトウェアのアップデート

測定器のソフトウェアをアップデートするには、まず PC に Data Link をインストールする必要があります。

ソフトウェアのアップデートをチェックする

1 測定器を PC に接続し、Data Link を起動する。
2 「**Tools/Update**（ツール/アップデート）」をクリック。
3 「**Check for updates**（アップデートをチェック）」をクリック。測定器を PC に接続する度に Data Link が自動的にソフトウェアをアップデートするように設定したいなら、「**Check for updates automatically**（自動でアップデートをチェック）」をオンにしてください。
そうすると最新バージョンへのアップデートが可能かどうかを知らせるメッセージが表示されます。そのままアップデートするには画面の指示に従ってください。

注記: 使用前に測定器は PC から取り外さなければなりません。

ファイルからソフトウェアをアップデートする

Tru-Test からソフトウェアのアップデートファイルを入手したら、手動でインストールできます。

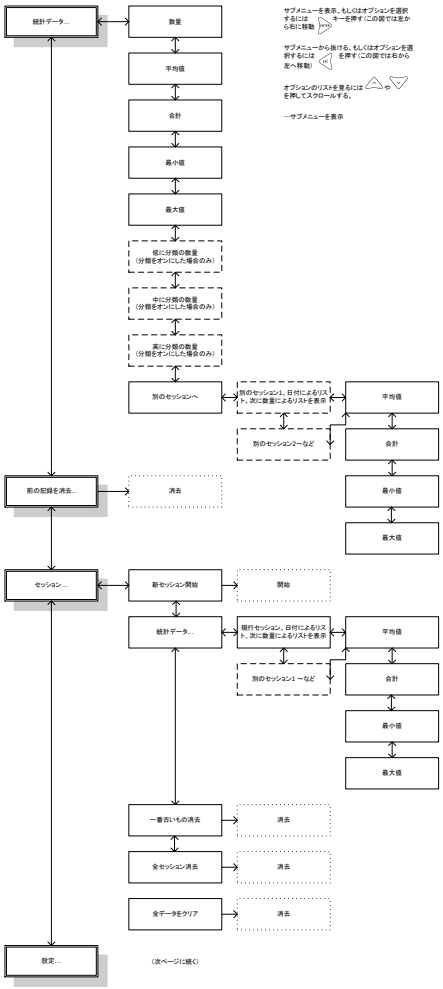
1 PC にアップデートファイルをダウンロード。フォーマットは pew7_vX_XX.bin。この X_XX 部分はソフトウェアのバージョンを示します。
2 測定器を PC に接続し、Data Link を起動する。
3 「**Tools/Update**（ツール/アップデート）」をクリック。
4 「**Update device firmware from a file**（ファイルから機器のファームウェアをアップデート）」をクリック。
5 .bin が拡張子のファイルの中から最新のソフトウェアを探す。ファイルを選択したら「**Open**（開く）」をクリック。
うまくアップデートされると確認のメッセージが表示される。

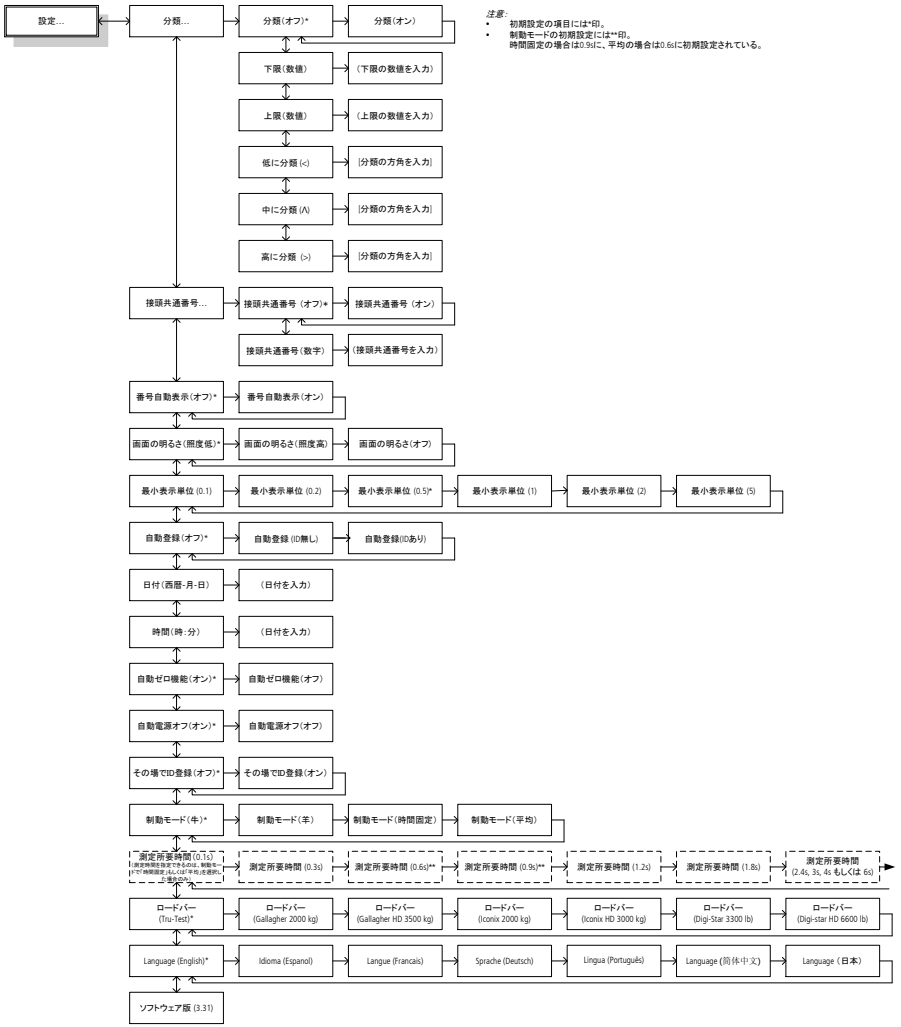
注記: 使用前に測定器は PC から取り外さなければなりません。

仕様

最大計測重量	ロードバーのタイプにより 2000 kg もしくは 3000 kg
最小表示単位	0.5 kg（最小モードなら 0.1 kg）
正確度	Tru-Test 社のロードバーを使用した場合、±1 % もしくは最小表示単位で 2 単位（どちらか数値の大きいほう）
電源	5 V DC（電源アダプター）
動作中の気温環境	-10 から+40 °C
保管中の気温環境	-20 から+35 °C
内蔵バッテリーの動作可能時間	2 本のロードバーを接続した場合、20 時間まで
保護特性（防浸）	IP67（1m で 30 分の浸水に耐える）
動物の記録数	10,000 頭まで
セッション	50 まで

メニュー項目


統計データ...
数量
平均値
合計
最小値
最大値
低に分類の数量
（分類をオンにした場合のみ）
中に分類の数量
（分類をオンにした場合のみ）
高に分類の数量
（分類をオンにした場合のみ）
別のセッションへ
別のセッション1、日付によるリスト、次に数量によるリストを表示
別のセッション2ーなど
平均値
合計
最小値
最大値
前の記録を消去...
消去
セッション...
新セッション開始
開始
統計データ...
現行セッション、日付によるリスト、次に数量によるリストを表示
別のセッション1ーなど
平均値
合計
最小値
最大値
一番古いもの消去
消去
全セッション消去
消去
全データをクリア
消去
設定...
（次ページに続く）
サブメニューを表示、もしくはオプションを選択するには
キーを押す（この図では左から右に移動）
サブメニューから抜ける、もしくはオプションを選択するには
を押す（この図では右から左へ移動）
オプションのリストを見るには
や
を押してスクロールする。
…サブメニューを表示



注意:

- 初期設定の項目には*印。
- 制動モードの初期設定には**印。
  時間固定の場合は0.9sに、平均の場合は0.6sに初期設定されている。

メモ:

索引

VID 番号自動表示, 10
自動電源オフ, 11
自動登録、10
自動ゼロ機能, 11
画面の明るさ, 10
バッテリの充電, 2
電子タッグ用ファイル「ID 番号のデータを PC から転送する」を参照
本測定器の取扱いについて, 12
測定器を充電「バッテリの充電」を参照
法令等の順守, 1
制動モード, 11
データリンク・アプリ, 5
日付と時間, 11
データの消去, 6
分類, 8
Data Link, 4
取り付け, 2
言語設定, 12
維持管理「測定器の取扱いについて」を参照
メニュー項目, 14
測定器の各部名称, 3
接頭共通番号, 10
その場で ID 登録, 11
最小表示単位, 10
修理・サービス, 12
セッション, 6
ソフトウェア版, 12
分類, 8
仕様, 13
統計データ, 6
許容差, 12
ID 番号のリストを測定器に転送, 4
記録データを PC へ転送する, 5
ソフトウェアのアップデート, 13
操作方法、4
品質保証, 12
家畜の重量測定, 5
手動でゼロにする, 6